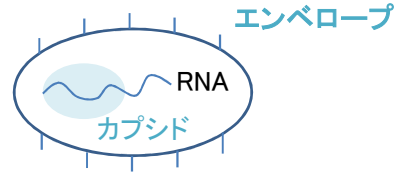
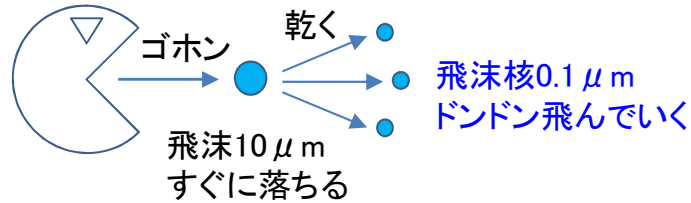


- ウイルスは、生き物ではない。細胞内ではしか増殖できない。
ウイルスの構造上、アルコール等でたんぱく質のエンベロープやカプシドを分解しRNAを弱体化する。



- 空気中に漂うため、飛沫核が怖い。
飛沫核はマスクを素通りの可能性大



●用語

病名 COVID-19

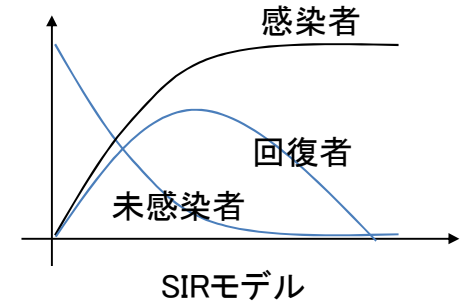
:CO → corona、VI → virus、D → disease、19 → 2019年

ウイルス名 SARS-CoV-2

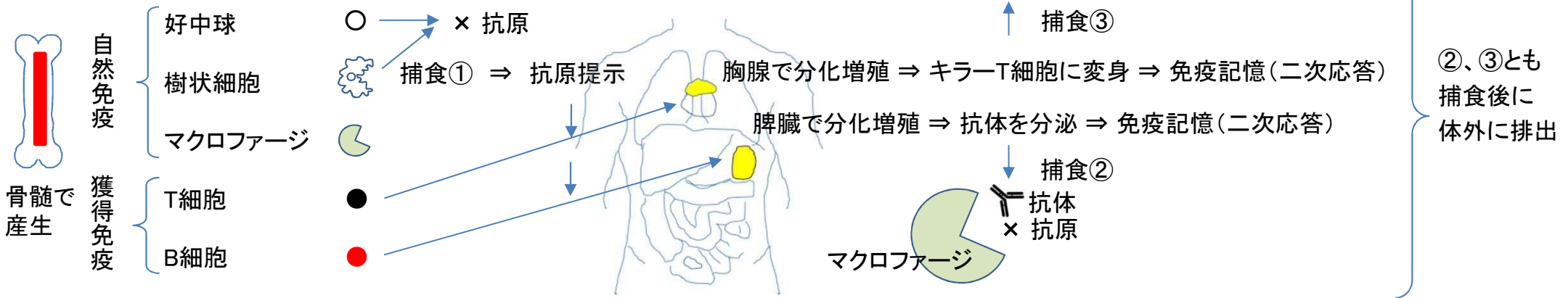
:SARS → Severe Acute Respiratory Syndrome 重症急性呼吸器症候群、CoV → Corona Virus、2 → 2番目

- 集団免疫は S未感染 I 感染 R回復 に由来。

- 0) 感染ゼロ 1) 感染増・未感染減
 - 2) 感染者は発病または発病して回復
 - 3) 最後は全員免疫を備え感染者になるが発病しない
- ※スペイン風邪では 3) の状態になって収束



●免疫システムとTB細胞



●治療薬と予防薬(ワクチン)の効用と免疫システム

ウイルス侵入 → 治療薬 → 細胞内でのウイルス増殖を防ぐ → 免疫システムが働く
 ・予防薬(ワクチン) → 一次応答させる → ウイルス侵入 → 免疫システムが働く(二次応答)

小中学校の特別教室の稼働率

(浜松市教職員組合ヒアリング結果に基づく)

場所/使用学年	A小学校	B小学校	C小学校	D小学校	E小学校	F中学校	G中学校	全体
音楽室 全学年	62% 3年生以上	97% 3年生以上	75% 3年生以上	86%	52% 4年生以上	41% ※第1・第2	72%	70%
理科室 3年生以上	121%	114% 4年生以上	107% 4年生以上	107%	97% 4年生以上	129% ※第1・第2	90% ※第1・第2	109%
図工・美術室 全学年	69% 3年生以上	76% 4年生以上	82% 3年生以上	97%	76% 4年生以上	69% ※第1・第2	69%	77%
家庭科室 5年生以上	28%	66%	46%	31%	34%	76%	52%	48%
体育館・運動場	86%	119%	111%	71%	95%	105%	93%	97%

※2教室ある場合は、平均稼働率

- ・学級数の多い小学校では、音楽室や図工室の使用が中学年以上となっている場合が多い。
- ・音楽室は、発表会や音楽会の練習、部活動などで使用することが多い。
- ・体育館は、運動場と併用した際の数値となる。ただし、天候や季節によっても使用状況が異なる。
- ・体育館は、体育以外でも各種行事や学年ごとの集まり、部活動などでも使用する。

天竜区 佐久間教職員住宅 水巻寮



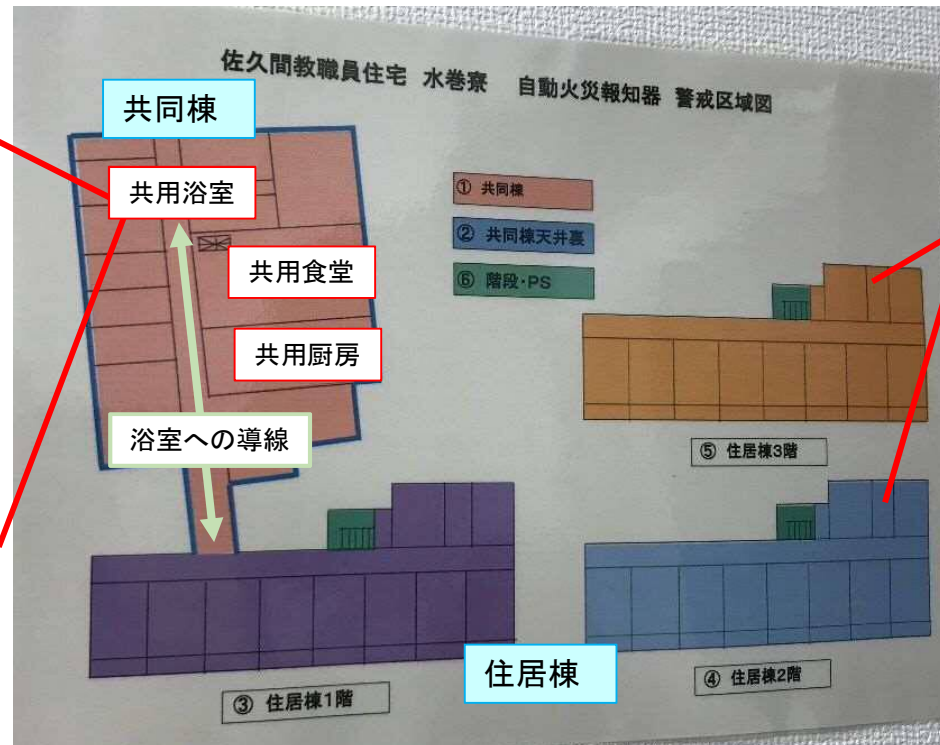
- ・ 建築 昭和50年12月1日 (築45年)
- ・ 旧佐久間町が所有する「殿島寮」の耐震性性能が劣ることから代替施設として、平成14年1月に電源開発から取得し使用。
- ・ 築45年経過し、施設の老朽化に伴う外壁や屋上の改修要
- ・ トイレや浴室が共用となっており入居者の利便性やプライバシー等の問題がある。



住居棟



共用浴室



共用トイレ・洗面台



殺虫剤 (必須)